

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和6年12月23日(2024.12.23)

【公開番号】特開2023-99887(P2023-99887A)
 【公開日】令和5年7月14日(2023.7.14)
 【年通号数】公開公報(特許)2023-132
 【出願番号】特願2022-61(P2022-61)
 【国際特許分類】
 A 6 3 F 7/02(2006.01)
 【FI】
 A 6 3 F 7/02 3 2 0

10

【手続補正書】
 【提出日】令和6年12月13日(2024.12.13)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項1】

20

始動領域に遊技球が進入することを契機として取得される当否抽選情報に基づき当否抽選が実行されるものであり、表示装置の表示領域に表示される装飾図柄が変動を開始した後、当否抽選結果に応じた態様で停止するまでの変動中演出が実行されている最中に特定演出が発生しうる遊技機であって、

所定数を限度として前記当否抽選情報を記憶する記憶手段を有し、前記変動中演出においては、対応する当否抽選結果の報知が終了していない前記当否抽選情報が前記記憶手段に記憶されていることを示す保留図柄が表示され、

30

前記特定演出は、
 表示装置の表示領域内に表示されていた特定画像が当該表示領域外まで移動したかのような事前表示がなされる事前段階と、
 前記事前段階の後、前記特定画像が前記表示領域内に戻ってきたかのような事後表示がなされた場合には、当該特定画像とともに当否抽選結果が当たりとなる蓋然性である信頼度を示唆する信頼度画像が表示されるが、前記事後表示がなされなかった場合には、前記信頼度画像が表示されない事後段階と、
 を含むことを特徴とする遊技機。

ただし、前記特定画像は、前記保留図柄ではないものとする。

40

50